

第Ⅱ期富津市子ども・子育て支援事業計画（中間年の見直し後）における影響

幼児期の教育・保育の量及び確保方策

○教育・保育提供区域別の幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策

令和6年度の確保方策について、今回提出のあった「特定教育・保育施設利用定員減少届」の内容を反映した場合、量の見込み（①）に対し、確保方策（②）が上回っており、ニーズは充足される見込みです。

また、確保方策の変動はありますが、確保方策が量の見込みを上回っていることから、令和6年度末までを計画期間とする現計画の見直しはせず、次期事業計画へ反映させる予定です。

（1）富津・大佐和地区

（人）

年度	令和5年度				令和6年度			
	1号認定	2号認定	3号認定		1号認定	2号認定	3号認定	
			0歳	1・2歳			0歳	1・2歳
量の見込み（①）	210	278	23	143	197	256	22	138
確保方策（②）	222	408	45	187	222	408	45	187
特定教育・保育施設	142	408	45	187	142	408	45	187
確認を受けない幼稚園	80	0	0	0	80	0	0	0
②－①	12	130	22	44	25	152	23	49

利用定員変更



（1）富津・大佐和地区

（人）

年度	令和5年度				令和6年度			
	1号認定	2号認定	3号認定		1号認定	2号認定	3号認定	
			0歳	1・2歳			0歳	1・2歳
量の見込み（①）	210	278	23	143	197	256	22	138
確保方策（②）	222	408	45	187	209	402	42	185
特定教育・保育施設	142	408	45	187	129	402	42	185
確認を受けない幼稚園	80	0	0	0	80	0	0	0
②－①	12	130	22	44	12	146	20	47